新中央診療棟整備基本計画中間まとめに対するご意見と回答(パブリック・コメント)

「新中央診療棟整備基本計画中間まとめ」に関するパブリックコメントにご意見をお寄せいただきありがとうございました。 ご意見に対する当院の考え方をお答えします。

	回答
新しい駐車場で、障害者用駐車場には屋根を設置する計画になっていますでしょうか。 恵那病院も玄関前に広いスペースの障害者用駐車場がありましたが、屋根が無く雨の日の乗降時に濡 れてしまうと思いました。また、計画図面では救急入口と主玄関の通路側の反対側に駐車場の線が書い てありますがこれは通路側にあると良いと思います。 車を降りてから、車の通行する所を横断するのはどうかと思います。	障害者用駐車場の屋根の設置については、積極的 に検討してまいります。 車を降りてから、病院の玄関までの安全な通路の 確保についても、今後検討してまいります。
立体駐車場などから、玄関まで距離がありますが、この通路には屋根の計画はありますでしょうか。また、一番近い駐車場には立体と書いてないですが立体駐車場にはしないのでしょうか。 立体駐車場には、車いすに乗るほどでは無い方が、2階に止めたときに降りるエレベータはありますか。 ショッピングセンターや土岐総合病院の駐車場のような車から降りて玄関までの通路の屋根があると良いと思います。	立体駐車場から病院の玄関までの通路における 屋根の設置については、既存施設の活用等を含め検 討を進めております。 病院に一番近い駐車場については、立体ではなく 平面駐車場とする予定です。 立体駐車場内のエレベータは、設置する方針で検 討を進めています。
外来が1階から3階と分かれているようですが、この行き来にはエレベータは何台計画されていますでしょうか。 エスカレータで3階までいけますか。 現在の県病院では、階段が2カ所とエレベータが1台、離れた場所にエレベータが1台ありますが、 3階までの移動となるともっと台数が無いとエレベータ待ちが出ると思います。また、車いすなど用の 大きなエレベータで無いとさらに待ちが長くなるような気がします。 恵那病院には、玄関ホールに大きな階段と、車いすが入るエレベータが2台ありました。 県病院ではもっと外来者がおおいので台数はもっと必要な気がします。	外来エリアにおけるエレベータについては、車イスの患者さん等に不便なくご利用いただくために十分な台数を整備する予定です。 エスカレータについても、外来エリア内で利用できるよう整備する予定です。

ご意見	回答
県病院には、エレベータ近くに階段があります。新しい病棟にもエレベータ近くに非常階段らしき物がありました。恵那病院には1階から2階への階段とエレベータが2台あり、内覧会で3階の病棟見学しましたがそこへ行くのにエレベータのみでした。帰りに3階で非常口の緑の印をたどって廊下を歩いてみましたが階段がわかりにくく、結局エレベータが来るのを待って帰ってきました。エレベーター近くに、歩いて行ける人用の階段があると良いと思います。	エレベータ近くを含め、計画的に階段を設置する 予定です。
駐車場からの入口は副玄関と書いてある場所が近くで多くの人が利用すると思います。 利用しやすいよう玄関ホールなど有ると良いと思います。	利用しやすい副玄関の整備について、積極的に検 討してまいります。
病院アクセス道路拡幅とありますが、県道との交差点で名古屋からの方向には右折レーンがありますが、市民病院からに左折レーンがあると、混雑時に駐車場までたどり着けず、県道で車が止まってしまうことが解消できると思います。	拡幅の対象としている道路は、病院前の道路(市道412000号)です。ご意見をいただいた県道(421号武並土岐多治見線)については、拡幅の対象ではございませんのでご了承ください。
駐車場の区切り線を見ると、今の県病院駐車場と同じように直角に区切ってありますが、通路が一方通行であるなら斜めに線をひいて止めると、切り返しなどで止めたり出たりするときに楽に出来ると思います。昔行った県庁の駐車場が斜めだったと記憶しています。	駐車場の配置については、来院者の方の利便性を 優先に検討してまいります。
建物中の配置などはこれからのようですが、今の県病院で行く場所に迷うことが無いようわかりやすい配置になるように期待しています。 新しい病棟のエレベータの位置はわかりにくく、エレベーターホールの真ん中に柱がある様な所は初めてでした。	新中央診療棟内の部屋の配置については、患者さん等にわかりやすい配置となるよう検討してまいります。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	回答	
【課題】	当院では、職員の研修のための「シミュレーショ	
研修医、看護師、コメディカルスタッフを含む医療従事者の研修や再教育などを目的とした医学教育	ン室」を院内に設置し、様々なシミュレータを既に	
用シミュレータの導入及びスキルスラボ設置の必要性について。	導入しています。	
【意見】	新中央診療棟の整備においても、これらの研修用	
現在、各地の臨床研修病院では医療シミュレーション・トレーニングを行う"スキルスラボ"の整備	設備の拡充について検討を進めてまいります。	
が推進されています。医師・看護師の確保や育成、救急医療の強化など地域における医療課題の解決を		
図るためなど目的は多岐に渡っています。また卒後臨床研修評価機構(略称:JCEP)の認定制度で		
は、評価項目として「医学教育用シミュレータの整備体制」や「スキルスラボの有無」が挙げられてい		
ます。このように近年では医療分野におけるシミュレーション教育の必要性が注目されてきており、ス		
キルスラボを設置される病院が増えてきております。貴院でも院内教育の更なる発展のきっかけとして、		
新中央診療棟整備に伴うスキルスラボの設置をご検討されてはいかがでしょうか。		
弊社は医療教育の現場からのニーズや今後の動向に基づいて各方面の諸先生方のご指導とご協力をい		

ただき多数のシミュレータ教材を開発し提供しております。また人体模型や視聴覚教材をはじめシミュレーション教育を効果的に実施するための周辺機器及び副教材まで取り揃え、研修に必要な設備に関してもご案内しております。計画段階から開設後の運営までも視野に入れたスキルスラボを総合的にご提

案し、より質の高い教育を効率的に行うサポートをいたします。